

一中だより

令和8年9月1日

第6号



作成者：荒川区立第一中学校長 小柴 憲一

「努力は必ず報われる」のか

子どもたちから、「スポーツや受験、また将来の社会生活において、努力すれば必ず報われるのか」と問われれば、「それはなんとも言えない」としか回答のしようがありません。努力した人すべてが優勝したり合格したり、将来のビジネスや起業などで大成功を収めるわけではないでしょう。

しかし、「石の上にも三年」「牛歩の歩みも千里」「ちりも積もれば山となる」や、「一念通天」「積土成山」などのように、同じような意味をもったことわざや四字熟語が我が国には存在します。

また、「努力」や「報われる」などの用語を使って、格言とも言われるようになったコメントや台詞を残したアスリートや研究科などもあります。

さらに、「学力・就職・健康などの幸せに関することは、環境・時代や運によって決まる」と考えている人よりも、「自分の未来のことは自分自身の努力によって左右することができる」と感じている人の方が、人生の様々な事柄が実際に上手くいきやすくなると言われることもあります。

つまり、「努力する」ことは「報われる」ための十分条件ではないにしても、必要条件ではあると言えます。最も、子どもたちは、小学校に入学してから、学級活動などの時間に担任の先生から「努力している（頑張っている）姿はとても立派です」と教えられたり、道徳科の「努力と強い意志」という内容項目で子どもたち自身が努力の価値について考えたりしてきているので、「努力することが必要条件である」という認識はもっていないくても、努力することの大切さは知っているはずで。

ここで重要なことは、「努力する」とこと「報われる」ということをどのよう捉えるかです。

1 「努力する」とはその人の主観である

Aさんの「努力した」と、Bさんの「努力した」について、その程度を比較することはできません。

量と質を比較する場合、量については時間や回数で単純比較できますが、質については様々な要素が含まれるためAさんとBさんの話を聞いたとしても、どちらの方が努力したのかについて正確に判断することはできないと思います。

ただし、保護者の方から見て、お子さんが到底努力しているとは思えないと感じても、お子さんの「自分は頑張っている」という発言を、頭ごなしに否定することは控えた方がいいと思います。なぜなら、それがお子さんの主観だからです。たとえ、時間や回数などの量が明らかに少ないと思われたとしても、質は分かりませんので努力の内容を聞く必要があります。

努力の質を子どもたちに理解させること、これが私たち大人の大きな課題となってきますが、このことは、次の「2」が大きく左右してきます。

2 何が「報われる」ことを期待しているのか

何に到達することを期待しているのかと解釈すれば、要するに目標です。

「中間考査のときよりもたくさん勉強する」「できるだけいい成績を残す」、これらは目標としての的確とはいえない、あるいは曖昧です。

まず前者は、努力の量自体を目標にしてしまっています。教科書や問題集を開けていることを努力と捉えているなら、その時間を増やしたからといって、期待した結果にはつながりにくいでしょう。次に後者は、スポーツでも勉強でも使われることがあります。しかし、「できるだけ」というのでは、努力の量や質を、自分のそのときの気分や意志の強さ次第で調節できてしまうので、最初から自分の逃げ道をつくってしまっており、努力の質の低下に大きく影響してしまいます。

目標があって努力があります。ですから、子どもたちは、より具体的な目標を設定する必要があります。つまり、「国語は記述式の問題で減点が多かったので、授業でやった記述式の学習課題を中心に勉強する」「数学は時間ぎりぎり計算の見直しができなかったので、絶対に1回でミスのない計算ができるようにする」「新人戦では初戦敗退だったので決勝進出を目標にする」「自分がスマッシュを打った後の相手のドロップショットを拾えるようにする」「パートリーダーとして楽譜通りの音を出すだけでなく、曲調に合わせた音質が出せるようにする」などのように、自分の課題を明らかにした上でより具体的な目標を立てることが、努力する方向性や、

どの課題に関してはどれだけ続けて学習・練習したらいいかという継続性、何にどれだけ時間や回数をかけるかという計画性など、「努力の質」を高めていくことになります。

子どもたちにとって、質の高い努力をたくさんこなすというのは体力的にあるいは精神的につらいことです。しかし、それが「努力は必ず報われる」ことの真の必要条件となります。

学習活動については定期考査2週間前から学習計画表を作成させるなどして、努力の質が高まるよう学校では指導しております。ただし、3年生の保護者の皆様、お子さんの進路決定、あるいは受験につきましては、保護者の皆様の強いご協力も仰ぎたく存じます。この夏休み、お子さんと高等学校などの上級学校を見学された方もたくさんいらっしゃると思いますが、お子さんの努力の質を早くに高めるため、どこを志望校にするかについて、「積極的な家族の時間」をつくって保護者の方とお子さんで同じ考えに至ってほしいと思います。

このテーマの冒頭で申し上げたとおり、必ず希望の進路実現、あるいは合格という結果に至るとは限りません。しかし、これは、1・2年生の保護者の方々にも申し上げたいのですが、「報われる」というのは、決して短期的な目標到達を意味するものではないと私は考えています。早くに具体的な目標を設定し、質の高い努力を正しい方向性で継続的・計画的に行うなど、熱中することをもっていき、将来的に子どもに幸福感を与えるのです。また、その経験をした子どもは、これからの人生の課題に直面したときに、不屈の精神で、いかにして乗り越えるかという力を発揮します。そして、社会を構成する一員から国家を支える社会人となり、最終的には、将来の生き方として、それまでの努力が「報われる」ことになると言っても、私は過言ではないと信じています。

保護者引き渡し訓練にご協力いただきありがとうございました

内閣府ホームページでは「首都直下地震は今後30年以内に約70%の確率で発生する」と記載されていますが、万が一、教育活動中に震度5強を観測する地震が発生した場合は、子どもたちは保護者引き渡しとなります。7月の学校だよりでもお知らせいたしましたが、本日の訓練結果をもとに、本校の取り組み体制について反省をし、有事に備えてまいりたいと思います。

保護者の皆様におかれましては、「焦って子どもを学校に引き取りに行こうとして、二次災害に巻き込まれたり、けがをしたりしないようにすること」「兄弟がいる場合は、年齢が上のお子さんから引き取って機敏に動けるようにすること」を心構えとしてもっていただきたく存じます。

お知らせ

- 8月8日(土)に出場した「第66回東京都中学生吹奏楽コンクール」において、本校吹奏楽部が以下の成績を収めました。

銀賞

- 2年生の勤労留学先として、以下の事業所等にご協力いただきました。

荒川区役所区政広報部、荒川警察署、荒川消防署、一風堂上野広小路店、大喜利カフェボケルバ、尾久西小学校、オリンピック三ノ輪店、絵画教室OHIYA、株式会社リクルートホールディングスアートセンターBUG、上中里幼稚園、喜田家、木村病院、日下診療所、さつき保育園、JR東日本 上野駅、城北信用金庫南千住支店、スターバックスコーヒー Olive LOUNGE 町屋店、スタジオアリスLalaテラス南千住店、セントラルウェルネス24南千住、第二東日暮里保育園、東武動物公園、徳勝楼、トヨタモビリティ荒川店、トロピランド荒川店、ドン・キホーテ浅草店、ドンボスコ保育園、東日暮里ふれあい館、ひぐらしベーカリー、Feed On 南千住店、FRANGO、ペットショップコジマ、ホルモン屋、南千住図書館、南千住ふれあい館、南千住保育園、ミニストップ荒川1丁目、焼肉屋さんのお弁当、ゆいの森、ヨークフーズ三ノ輪店、ライフ南千住店、ロイヤルホームセンター

- 9月6日(日)に開催される「ジョイフル三の輪 弁天・縁日大会」に、以下の子どもたちがボランティアに応募しました。

1年…安藤 彩蘭、椋島 菜央、河合 美優、金 ことは、菅野 美来、鶴田 華怜、中村 好汰、我妻 千咲紀、香山 紗輝、佐藤 きなり、石井 葵、須賀 新、白井 新、吉田 雛菊

2年…小澤 武流、曾羽 美来、高本 稜、河城 優生、濱田 虎将

3年…佐藤 さやね、清水 花、浅野 蓮、竹野 鈴音、羽佐田 依吹

- 9月13日(日)に開催される「わくわくまちあるきたんけん隊」に、以下の子どもたちがボランティアとして応募しました。

1年…金 ことは、中村 好汰、香山 紗輝、佐藤 きなり、石井 葵、須賀 新、吉田 雛菊

2年…小澤 武流、曾羽 美来、高本 稜、河城 優生、濱田 虎将

3年…清水 花、浅野 蓮、竹野 鈴音